

第1回東日本大震災復興支援ボランティア 5/2~5/5

滝川中高ではインターアクトクラブ（IAC）および有志、3月13~15日、19~21日に東日本大震災救援募金活動を実施し350万余円の義援金を獲得しました。これまでの募金活動（スマトラ沖・四川大地震等）でも、お互いの顔の見える支援にこだわり活動を行ってきたため、今回も現地へ必要物資を直接届け、ボランティア活動が出来ないか検討をしたところ、国際ロータリー2680地区、スポンサーの神戸須磨ロータリークラブ、そしてIAC顧問会の協力により実現しました！

参加校：滝川高校 IAC・滝川第2高校 IAC・明石西高校 IAC アクター・顧問計 24名

活動内容

・1日目

本隊：石巻市 渡波（わたのは）地区
伊去波夜和気命神社（明神社）がれき撤去
分隊：東松島市 宮戸地区 救援物資支援

・2日目

本隊：石巻市 牡鹿半島 小湊地区漁村 泥かき・漁具回収
明石西隊：石巻市 渡波小学校（避難所）心のケア活動
各校代表隊：仙台育英高校 多賀城校舎 IAC 交流



渡波地区の様子



地域復興拠点となる神社のがれき撤去作業



避難所での心のケア活動・紙芝居上演



漁村での漁具の回収・泥かき作業



避難所への救援物資支援



仙台育英高校 IAC との交流



第2回東日本大震災復興支援ボランティア 第1陣 8/4~8/9

第1回活動で、参加者にはやり残したことが多いという気持ちが高く、国際ロータリー2680地区、神戸須磨ロータリークラブ、IAC顧問会の再びの協力を得て第2回活動を実施しました。

参加校：滝川高校 IAC・明石西高校 IAC・芦屋学園高校 IAC・柳学園高校 IAC・豊岡総合高校 IAC

アクター・顧問計 25 名

活 動 内 容

・ 1 日 目

本隊：石巻市 福地地区 思い出プロジェクト（アルバム・写真の再生活動）

豊岡総合隊：東松島市 中学校へ救援物資支援

・ 2 日 目

本隊：石巻市 水産加工場での清掃ボランティア ※仙台育英高校 IAC と合同活動

滝川分隊：石巻市 住吉中学校に救援物資支援

・ 3 日 目

本隊：東松島市 牛網地区 泥かき作業

滝川分隊：東松島市 仮設住宅へ救援物資支援

豊岡総合隊：東松島市 仮設住宅で心のケア活動
（子供にわたがしのサービス&交流）



大川小学校前で献花・黙祷

※全校生の7割が死去・行方不明となる



未だ残る震災の爪痕

遺留品の写真・アルバムの再生作業

小学校近辺に流れ着いた写真を整理



中学校・神社へ救援物資支援



石巻・水産加工場での清掃ボランティア

※仙台育英高校 IAC と合同活動



東松島での側溝の泥かき作業



活動を通じた気づき

- **阪神大震災と違ったアプローチの支援が必要**
津波の被害が大きく、阪神大震災時に比べて心に深い傷を持たれる被災者の方が多いようです。心のケアに関わる長期の支援が必要とされていると感じました。
 - **私達に出来ることはなにか？ ～成果と意義～**
高校生に出来ることは限りがあります。しかし、一人一人のささやかな行いが、他の人を動かし、地域全体、ひいては日本全体を変える力となりうるのではないかと思います。
 - **新しいボランティアの形**
被災地域があまりにも広く、被災者の方も多いため、当初ボランティアセンター（BC）も大変な状態でした。当初ボランティア自粛論等も出ていましたが、実際に現地に行くとたくさんニーズがありました。今回の支援において大きな役割を果たしたのが、ソーシャルネットワーク（SNS）をはじめとしたインターネットのつながりでした。今回私たちが被災地を訪れる際にも、支援要請を SNS 上で探ったりもしました。今後、ますますこの流れは加速していくと思われます。
 - **現在被災地は、地域経済復興に向けた第 2 のステージに入っている**
私たち一人一人が無理なく出来ることを続けていく必要があると思います。
- ※ 今後は仙台育英のアクターらを神戸にお招きするような活動の実現を目指したいです。